

# 風水害に備える

「レベル3大雨警報」が発表されたときは、河川の水位情報や今後の気象情報、市からの避難情報に注意し、周囲が浸水する前に早めに避難しましょう。

すでに浸水している場合は、近くの高い建物や自宅の2階など、少しでも安全な高い場所に避難しましょう。

## 河川の基準水位

▼ 堤防を越える

		王子橋 (肝属川)	始良橋 (始良川)	鉄道橋 (下谷川)	豊栄 (串良川)
▼ 氾濫危険水位	河川が氾濫する恐れがある水位	4.20m	5.50m	4.26m	4.90m
▼ 避難判断水位	避難情報発表の目安となる水位	3.70m	5.00m	3.50m	4.40m
▼ 氾濫注意水位	河川の氾濫の発生を注意する水位	3.20m	3.70m	3.10m	3.70m
▼ 水防団待機水位	水防団が待機する目安となる水位	2.30m	2.30m	2.40m	2.10m

堤防

## 河川水位情報の確認方法

### ○ 水位観測所と監視カメラ

肝属川水系に設置された水位観測所の水位を確認できます。監視カメラの映像も確認することができます。



国土交通省  
大隅河川  
国道事務所HP

### ○ 危機管理型水位計

水位観測所の他にも河川の水位を確認できる「危機管理型水位計」が設置されています。



川の  
防災情報



河川砂防  
情報システム

## 新たな防災気象情報

※令和8年5月下旬ごろから、気象の警報などが大きく変わります。

	河川氾濫 1級河川などの 大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や 大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや 土石流	高潮 海面の上昇や 波の打上げによる浸水	(警戒レベルごとの) 住民が とるべき行動
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保!
----- < 警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難! > -----					
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する人は早めに 避難、避難の準備など
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認(避難場所や避難 ルート、避難のタイミングなど)
警戒レベル 1	早期注意情報				災害への心構えを高める

## 線状降水帯

次々と発生する発達した雨雲(積乱雲)が列をなして組織化し、数時間にわたってほぼ同じ場所を通過又は停滞することで、局地的に強い雨が降り続ける線状に伸びた降水帯を線状降水帯といいます。

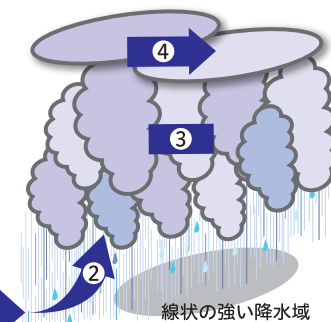
気象庁などから「気象解説情報(線状降水帯半日前予測)」や「気象防災速報(線状降水帯直前予測)」が発表された場合は、大規模な災害が発生するおそれがありますので、今後の雨の降り方に十分注意しておく必要があります。




気象庁  
今後の雨

### 線状降水帯の代表的な発生メカニズムの模式図

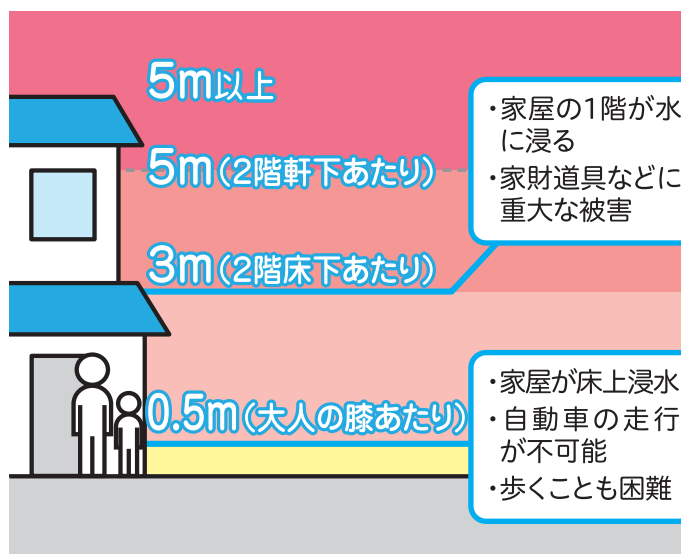
- ①低層を中心に大量の暖かく湿った空気の流入が持続
- ②局地的な前線や地形などの影響で空気が持ち上がり雲が発生
- ③大気の状態が不安定で湿潤な中で積乱雲が発達
- ④上空の風の影響で積乱雲や積乱雲群が線状に並ぶ



## 洪水浸水想定区域

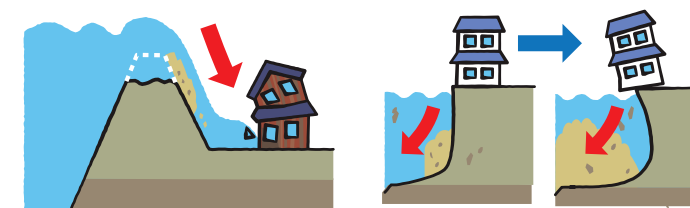
対象河川は、肝属川、始良川、他25河川の国土交通省(国)及び大隅地域振興局(県)が管理する区域です(防災マップではで表示)。

対象河川の上流部やその他の河川では設定されていませんが、河川の周辺地域は洪水による浸水の危険性があるので気象情報等に注意し、早めの避難を心がけてください。



## 家屋倒壊等氾濫想定区域

家屋の倒壊・流失をもたらすような激しい流れが発生するおそれがある堤防沿いの区域です。早めの避難が必要な区域です。



### 氾濫流

氾濫した洪水の流速が早く、木造家屋が倒壊するおそれのある区域

### 河岸侵食

洪水の際に河岸が削られて、家屋が倒壊するおそれのある区域

## 氾濫の種類

### 外水氾濫

河川の堤防から水があふれたり、決壊して起こる水害

### 内水氾濫

河川の水位が上昇し、水路などの水が河川に排水できずにあふれて起こる水害

## 台風対策

鹿屋市には、これまでたくさんの台風が接近または上陸し、大きな被害をもたらしています。

台風の接近が予想される際は、台風情報に注意し、被害が軽減できるように備えてください。

### 雨の予報に注意

勢力の弱い台風や、台風の中心から離れている場合でも大雨が降ることがあります。雨の予報にも注意しましょう。

### 事前の点検・修理

外壁のひび割れ、雨どいの詰まりなどを点検し、修理をしておきましょう。

### 家の安全対策

強風で飛ばされる可能性のあるものは、室内にしまっておくか、しっかりと固定しましょう。

